

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	神川町役場	階数	地上3F
建設地	埼玉県児玉郡神川町	構造	RC造
用途地域	区域区分非設定	平均居住人員	180人
地域区分	5地域	年間使用時間	3,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年10月 予定	評価の実施日	2017年5月18日
敷地面積	仮想敷地8807.00 m ²	作成者	株式会社 平安設計
建築面積	1,597 m ²	確認日	-
延床面積	3,730 m ²	確認者	-



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
再生可能エネルギー、高効率の照明器具及び空調設備を積極的に採用している。利用者にも環境にも優しい庁舎としている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
ブラインドや庇を採用するなど、光・視環境に配慮している。また、全館禁煙とするなど、空気質環境にも十分配慮している。	天井高を高くするなど心理性・快適性に配慮している。また、階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせている。	防犯カメラの設置など防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱材を強化し、建物の熱負荷を抑制している。	自動水栓や、節水型機器を用いるなど、水資源を保護している。	広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮している。また、燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される